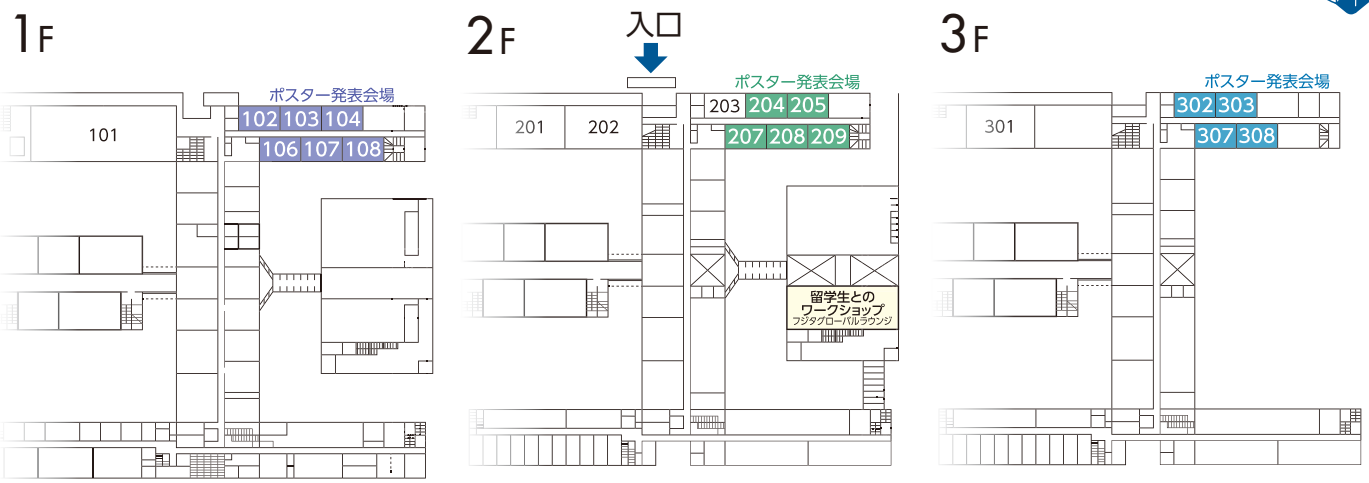
2

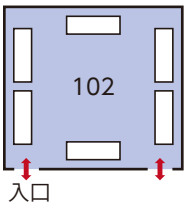
課題研究の
ポスター発表

課題研究ポスター発表（ポスターセッション）



【参加団体】　24校 84グループ
【会　　場】　G号館 1F　102～104・106～108（6教室）
　　G号館 2F　204～205・207～209（5教室）
　　G号館 3F　302～303・307～308（4教室）
【時　　間】　11:00～16:00

〈教室レイアウト例〉



発表は教室内各ブースで実施します。

G号館　1F

教室	発表指定時間	発表グループ名
102	11:30～11:45	大阪府立千里高等学校A
	12:00～12:15	大阪府立三国丘高等学校A
	12:30～12:45	清風南海高等学校A
	14:45～15:00	兵庫県立長田高等学校A
	15:15～15:30	京都市立堀川高等学校 A
	15:45～16:00	啓明学院中学校・高等学校 A
103	11:30～11:45	大阪教育大学附属高等学校　平野校舎 A
	12:00～12:15	大阪府立千里高等学校 B
	12:30～12:45	高槻高等学校・中学校 A
	14:45～15:00	清風南海高等学校 B
	15:15～15:30	兵庫県立長田高等学校 B
	15:45～16:00	啓明学院中学校・高等学校 B
104	11:30～11:45	大阪教育大学附属高等学校　平野校舎 B
	12:00～12:15	高槻高等学校・中学校 B
	12:30～12:45	神戸市立葺合高等学校 A
	14:45～15:00	京都市立堀川高等学校 B
	15:15～15:30	神戸大学附属中等教育学校 A
	15:45～16:00	啓明学院中学校・高等学校 C

教室	発表指定時間	発表グループ名
106	11:30～11:45	大阪府立豊中高等学校
	12:00～12:15	大阪教育大学附属高等学校　平野校舎 C
	12:30～12:45	高槻高等学校・中学校 C
	14:45～15:00	兵庫県立兵庫高等学校 A
	15:15～15:30	大阪府立泉北高等学校 E
	15:45～16:00	啓明学院中学校・高等学校 D
107	11:30～11:45	高槻高等学校・中学校 D
	12:00～12:15	兵庫県立兵庫高等学校 B
	12:30～12:45	神戸市立葺合高等学校 C
	14:45～15:00	兵庫県立国際高等学校 A
	15:15～15:30	京都市立堀川高等学校 C
	15:45～16:00	神戸大学附属中等教育学校 B
108	11:30～11:45	京都学園高等学校 A
	12:00～12:15	高槻高等学校・中学校 E
	12:30～12:45	関西大学高等部 A
	14:45～15:00	兵庫県立北摂三田高等学校 A
	15:15～15:30	大阪府立泉北高等学校 A
	15:45～16:00	神戸大学附属中等教育学校 C

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間はいつでも発表をご覧いただけます。お気軽に各ブースへお立寄ください。

G号館　2F

教室	発表指定時間	発表グループ名
204	11:30～11:45	大阪府立千里高等学校 C
	12:00～12:15	関西大学高等部 B
	12:30～12:45	兵庫県立柏原高等学校 A
	14:45～15:00	神戸市立葺合高等学校 D
	15:15～15:30	和歌山信愛中学校高等学校
205	11:30～11:45	清教学園中・高等学校
	12:00～12:15	兵庫県立伊丹高等学校 A
	12:30～12:45	兵庫県立柏原高等学校 B
	14:45～15:00	関西学院高等部 A
	15:15～15:30	大阪府立泉北高等学校 B
207	11:30～11:45	啓明学院中学校・高等学校 E
	12:00～12:15	兵庫県立伊丹高等学校 B
	12:30～12:45	兵庫県立柏原高等学校 C
	14:45～15:00	関西学院高等部 B
	15:15～15:30	神戸大学附属中等教育学校 D
208	11:30～11:45	京都市立西京高等学校 A
	12:30～12:45	兵庫県立兵庫高等学校 C
	14:45～15:00	神戸市立葺合高等学校 E
	15:15～15:30	神戸大学附属中等教育学校 E
	15:45～16:00	啓明学院中学校・高等学校 F
209	11:30～11:45	大阪教育大学附属高等学校　平野校舎 D
	12:00～12:15	大阪府立三国丘高等学校 B
	12:30～12:45	兵庫県立北摂三田高等学校 B
	14:45～15:00	神戸大学附属中等教育学校 F
	15:15～15:30	京都市立西京高等学校 B
	15:45～16:00	奈良県立畝傍高等学校

G号館　3F

教室	発表指定時間	発表グループ名
302	11:30～11:45	神戸市立葺合高等学校 F
	12:00～12:15	大阪府立三国丘高等学校 C
	12:30～12:45	高槻高等学校・中学校 G
	14:45～15:00	神戸大学附属中等教育学校 G
	15:45～16:00	京都市立西京高等学校 C
303	11:30～11:45	関西学院高等部 C
	12:00～12:15	京都市立西京高等学校 D
	12:30～12:45	大阪教育大学附属高等学校　平野校舎 E
	14:45～15:00	高槻高等学校・中学校 H
	15:15～15:30	神戸市立葺合高等学校 G
	15:45～16:00	大阪府立泉北高等学校 C
307	11:30～11:45	京都市立西京高等学校 E
	12:00～12:15	大阪府立三国丘高等学校 D
	12:30～12:45	神戸市立葺合高等学校 H
	14:45～15:00	兵庫県立国際高等学校 B
	15:15～15:30	神戸大学附属中等教育学校 H
308	11:30～11:45	京都学園高等学校 B
	12:00～12:15	大阪府立三国丘高等学校 E
	12:30～12:45	関西大学高等部 C
	14:45～15:00	兵庫県立長田高等学校 C
	15:15～15:30	神戸市立葺合高等学校 I
	15:45～16:00	大阪府立泉北高等学校 D

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間はいつでも発表をご覧いただけます。お気軽に各ブースへお立寄ください。

102教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

大阪府立千里高等学校 A

発表指定時間 11:30～11:45

フィルムツーリズムとエコツーリズムの両立は可能なのか
―スタジオジブリ作品の舞台を例として―

近年、世界的に注目されている「エコツーリズム」と「フィルムツーリズム」を対極にあるものと考えた。本研究では、スタジオジブリから二作品の舞台を例にフィルムツーリズムの問題点を調べ解決策を探った。観光客増加が引き起こす環境破壊や、観光地に住む住民の負担といった問題は、エコツアーの普及と徹底した「観光地づくり」を行うことで解決されるという結果から、二つのツーリズムの両立は可能だという結論に至った。

兵庫県立長田高等学校 A

発表指定時間 14:45～15:00

東アジア諸国と比較した
日本の英語教育

私たちは日本と他国の英語教育に注目し、中国、韓国、台湾に焦点を当てて英語教育の実態を調べ、日本の英語教育の現状を探りました。日本式の英語教育の優れた点や問題点を捉え、日本人のさらなる世界進出を目指す際に必要となる「世界に通用する人」「世界に発信する人」の育成のためには、母語・第二言語含め世界の多くの国で話されている英語の分野でどのような教育が行われるべきか、学生の視点から考察しました。

大阪府立三国丘高等学校 A

発表指定時間 12:00～12:15

JAPINOY EDUCATION
～フィリピンから日本へ、教育から就職まで
あなたの未来はわが社におまかせ！～

フィリピンでは貧困層にまで雇用が行き届かず人手が余っているという労働問題がある。フィリピンでのフィールドワークで現状を目のあたりにし、この問題を解決したいと思ったことから、フィリピンの労働問題と日本の人手不足を同時に解決するBOPビジネスプランを発案した。フィリピンの貧困層をターゲットに含むプランである。また、第3回高校生ビジネスプラン・グランプリで2333プラン中全国ベスト10に選ばれ、東京での最終審査会に出場した。

京都市立堀川高等学校 A

発表指定時間 15:15～15:30

豆苗における根から葉への
養分輸送経路を探る

維管束には土壌中の養分を輸送する道管と光合成で得た養分を体内全体へ輸送する師管とがある。本研究では、入手が容易な豆苗を用いて、根や茎の横断面を見ていったときの道管の位置変化から、道管の走り方を調べ、それが根や葉の位置とどう関係しているのかを考察した。その結果、側根から主根にかけて道管は一つの束となり、また茎において道管は分裂し葉の位置に対応して走っている可能性があるということがわかった。

清風南海高等学校 A

発表指定時間 12:30～12:45

タブレット化についての考察

本研究の動機は、本校では来年度より生徒にタブレットを持たせ授業で使用する。そこで、実際に授業を受ける私達のタブレット利用に関する意識調査を行い、自主的なルールを作り、有効な導入法を調べることにした。研究方法は高校1年生にアンケート調査を行い、自主的なルールを作り、有効な導入法を調べる。1月中に結果を分析し、結論を出す。今後は作成したルールを学校側に提示し、また、タブレット導入後に再度その有用性・危険性を考察し、元のルールを改善し、再度学校側に提案する。

啓明学院中学校・高等学校 A

発表指定時間 15:45～16:00

彩×菜×菑　sai
～生産者と消費者を繋ぐ新たな架け橋～

KGビジネスプランコンテスト2015応募作品です。
このプランは、女性の仕事と家事の両立や企業の健康促進を野菜の力で支援する事業です。サービスは3つあり、野菜の宅配サービス、弁当宅配サービス、企業設置の野菜サービスです。『彩×菜×菑』は多彩な企画を展開し、生産者と消費者を繋ぎ、双方を幸せにするものになればと思います。

103教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

大阪教育大学附属高等学校 平野校舎 A

発表指定時間
11:30～11:45

差が広がるか、平等になるか
Will the Gap Spred or Close?

大阪都構想の住民投票の結果を考察したところ、貧困層からの反対が多いことが分かった。そこで、なぜこのようなことが起きたのかを疑問に思い、詳しく調べてみようと思った。情報はインターネットや釜ヶ崎へのフィールドワーク、大阪都構想についての広告で得た。それをふまえ、貧困をできる限り解決するための生活保護のあり方を提案する。
今後はそれが実現可能なのかをさらに検証していこうと思う。

清風南海高等学校 B

発表指定時間
14:45～15:00

男らしさと女らしさについて

人間の考え方には知らぬ間にバイアスがかかります。それを立証するために現在我々が履修中のPESTゼミのS(社会学)の分野で、「当たり前だと思われている命題」について仮説を立て、それが人にどう影響を与えているかを検証し、その過程を紹介したいと思います。我々が立てた仮説は「近年、高校生の男らしさ、女らしさの定義が変化してきている」です。アンケート調査を行い、結果を集計し、考察したいと思います。

大阪府立千里高等学校 B

発表指定時間
12:00～12:15

共働き夫婦の男性の育児休暇の取得率を上げるにはどうすればいいか？

現在の日本では、男性は育休を取れる環境にも関わらず、取らない人が多く、諸外国と比べてもその差は歴然としています。このテーマを選んだ理由はどうすれば共働き夫婦の男性は育休をとるようになるのか疑問に思ったからです。インターネットを利用し、諸外国の育休事情について調べた結果、北欧の国々でパパクオーター制という制度で男性の育休取得率が高くなっていることが分かりました。以上により私たちが出した結論は、この政策を参考に、日本政府も課題解決のために介入すべきであることです。今後は、政府がどのような具体的な政策でこの問題に取り組むことが望ましいのかを考察したいと考えています。

兵庫県立長田高等学校 B

発表指定時間
15:15～15:30

日本とクオータ制

日本の男女平等度ランキング（Global Gender Gap Report 2015)は101位であった。一般的に、先進国ほど男女の平等度は高いが、他の主要先進国との間に大きく差をあけられた原因を上位国と比較した。すると、上位国にはクオータ制を導入している国が多いという共通点がみられた。このクオータ制について、日本でこの制度の導入は効果的なのか否かを分析した。それらを踏まえて将来社会で働く女性という立場から日本の社会制度について提言したい。

高槻高等学校・中学校 A

発表指定時間
12:30～12:45

男女不平等

ジェンダー問題について、世界的に問題視されているので、とり扱うようにしました。
研究方法は、インターネットで検索したりしました。結果は、男女平等のシチュエーションは、地域によって違うことでした。男女不平等は、世界で問題視されています。
今後の展望は、この研究をよりふかめることです。

啓明学院中学校・高等学校 B

発表指定時間
15:45～16:00

宮城ワークキャンプ活動報告

東日本大震災の被災地支援と、被災体験や活動の共有を目的とし、2010年から毎年宮城県に訪問している。
現地視察や奉仕活動、交流会などを通して、今の自分に求められていることを考える。
第5次派遣では、震災への意識が薄れつつあることを知り、継続して関係を築いていく重要性を感じた。
今後も毎年現地を訪問をして、ニーズに合った奉仕をすると共に、一人ひとりが自分にできることを考え、発信していく。

104教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

大阪教育大学附属高等学校 平野校舎 B

発表指定時間 11:30～11:45

子どもの貧困をなくす
Children's Poverty

『貧困を考えよう』という本を読み、貧困家庭の子どもの厳しい現状や実態を知るにつれて、それを解決するために彼らの教育環境を改善しようと思った。これまでに「子どもの里」という施設を訪問したり、インターネットで情報収集をしたりしたが、これらの経験を元に、「勉強を教える施設を作る」という結論に至り、この施設の具体的な内容を検討した。今後は、この施設の実現性をより高めていこうと思う。

京都市立堀川高等学校 B

発表指定時間 14:45～15:00

二項演算の拡張

二項演算の体系化を試みた。そこで加法・乗法からの拡張として①前の演算を繰り返す②体を作る③実数体を作るという3種類を今回は考えた。
結果として①は交換・結合・分配法則を満たすとは限らない、②は定義域・値域が狭まる、③は存在しないということが判った。
これらから、加法・乗法に続く自然な拡張は難しく、加法と乗法は矢張り凄い演算だと気付いた。次は、加法・乗法の他にどんな演算が実数体を作るのか考えたい。

高槻高等学校・中学校 B

発表指定時間 12:00～12:15

途上国への効果的な経済援助

本研究の動機は、支援が悪影響を及ぼし得るということを知りたかった。支援をどのようにすればうまく働くのかをテーマとし、支援がうまくいかなかった例の分析やパラオ共和国でのフィールドワークを方法として用いて研究した。結果、支援には複雑な側面があることがわかった。本研究では援助を受けている国が持続可能な発展を遂げるためにどのようにすればいいのかを結論として発表する。そして今後支援をする際に気を付けることを考察していく。

神戸大学附属中等教育学校 A

発表指定時間 15:15～15:30

義務教育を対象にした浮世絵プロジェクト型授業の実践
～グローバル化社会における
伝統文化教育の推進を目指して～

グローバル化する社会において日本人としてのアイデンティティを養う事は重要であり、その対策のひとつとして義務教育期間中の伝統文化教育が必要である。今回、中学生82人に対するアンケート調査を実施し“浮世絵プロジェクト”の手法を導入した授業提案を行うこととした。実験として学習指導案の作成を行い、予備実験として実際の作品作りを行った。結果、この取組みにより生徒の伝統工芸に対する興味付けを図ることが出来る可能性がある事が分かった。

神戸市立葺合高等学校 A

発表指定時間 12:30～12:45

先進国の貧困

ユニセフによると発展途上国だけでなく先進国の中にも数多くの貧困層が存在する。
私達は先進国の問題を解決することが、将来先進国になる国々が同様の問題を抱えないようにするために重要であると考えた。世界第一位の経済大国でありながら子供の相対貧困率が二位であるアメリカも多くの貧困層を抱えている。アメリカを含め各国の貧困問題を解決するための政策を比較分析し、日本を含む現在の先進国の貧困層を減らすためにできることを考察する。

啓明学院中学校・高等学校 C

発表指定時間 15:45～16:00

啓明の森を育てよう
～マレーシア植林ワークキャンプの実践から～

このキャンプの目的は中高生がマレーシアへ実際に訪れ、ホームステイや植林活動を通して異文化体験をすることと環境問題について考えることである。7泊8日を経て学んだことは物を大切にするということの本当の意味、そして現地へ足を運び体で感じることの大切さだ。参加者自身の内面的な成長に加えて、環境保護や経済発展などのグローバルな社会課題に目を向ける機会となった。

106教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

大阪府立豊中高等学校

発表指定時間
11:30～11:45

再生可能エネルギーの将来像 小水力発電による地域創生の事例を通して

東日本大震災などを機に、現在のエネルギー利用のあり方（環境、資源の枯渇、経済性、安全性）がよいかについて考えました。また、開発と地域創生の観点からエネルギー問題を見直したいと考えました。
研究方法は各種文献や専門家の方への訪問、大学の先生方の指導、アンケート実施、実地見学です。比較対象として日本とインドネシアについて事例を研究し、最適なモデルについてシュミレーションしました。
結果、再生可能エネルギー小水力発電には、十分な可能性があるとわかりました。
今後はエネルギー（例として電力）を得る際にどのようなソースからのものかを考えていく必要があるのではと思われます。

兵庫県立兵庫高等学校 A

発表指定時間
14:45～15:00

パプアニューギニアにおける MDR-TB対策

世界で問題になっている結核、多くは抗生物質の開発により減少したが、MDR-TB（多剤耐性結核）という問題が発生している。その研究が遅れているオセアニア地域のパプアニューギニアに焦点をあて、MDR-TBを発生させないための対策を提案する。

大阪教育大学附属高等学校 平野校舎 C

発表指定時間
12:00～12:15

病気の子どもの心のケア

病気の子どもたちのストレスを和らげるための工夫を調べ、子どもの精神的ケアを支援する施設を提案しようと考えた。そのために、大阪にある施設を調べ、施設の工夫や、行っているイベントなどを見学し、また職員の方にインタビューを行った。そして、今ある施設の課題をまとめ、それらの課題を克服する新たな施設の提案と今ある施設を広めるための活動を考えた。
今後は、その施設の実現にむけて法律や制度などの具体案を確立する。

大阪府立泉北高等学校 E

発表指定時間
15:15～15:30

世界の飢餓問題

世界の飢餓問題の解決について、高校生にできることは何なのか、明らかにする。ＮＧＯ日本飢餓対策（ＪＩＦＨ）に2度の訪問を行い、世界の飢餓問題について、これまでどのような活動が行われてきたのか調べた。また、そこから自分たち高校生にできることを考えた。自分たちにできることを考え、実行することで少しずつではあるが課題が解決されていく事を知って欲しい。

高槻高等学校・中学校 C

発表指定時間
12:30～12:45

世界のHIVと教育の有用性

HIVなどの感染症に対する教育の有用性を考えた。実際、先進国の人でさえもHIVに対する知識が十分とはいえないだろう。そこで世界の国々からHIVについて特徴的な傾向のある国々をピックアップし、その国でどのような教育が行われているかを比較し、今後どのような教育が行われるべきかという世界のHIVの問題の展望を、パラオで行ったフィールドワークで得た情報も利用し考察する。

啓明学院中学校・高等学校 D

発表指定時間
15:45～16:00

Asia Youth Convocation

アジアユースコンボケーションという、アジア各国から若者が集まって平和について学び考える4泊5日のキャンプに参加した。そのようなキャンプに参加したきっかけは「京都で他の国の文化を持つ人と関われる」ということに興味を惹かれたことである。このAYCを通して、異なる価値観や考えを持っている人と関わる大切さ、問題を見つけてそれを解決するために実際に行動に移すことの重要性を学んだ。これから大学生になる上で、AYCで学んだことを活かしていきたいと考えている。

107教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

高槻高等学校・中学校 D

発表指定時間 11:30～11:45

麻薬減産への試み

高野秀行著の「アヘン王国滞在記」を読み、世界の麻薬生産に興味を持ち、研究を始めた。
パラオでのフィールドワークや書物、インターネットを通してどうすれば麻薬の生産を減らすことができるのか考察した。最終的に「麻薬に変わる代替作物の普及」、「啓発の強化」「空港などでの取締りの強化」という3つを考えた。しかし、これらの表面的な対策だけでは不十分であり、使用者の心理的な問題や、利権をめぐる問題にも注目してさらに深い考察をしていかなければならない。

兵庫県立国際高等学校 A

発表指定時間 14:45～15:00

移民研究を通して日本の未来の選択肢を提案するプロジェクト

「50年度、日本の人口1億人を維持するために、毎年20万人の移民を受け入れる」というテーマで1年次全員でディベートを実施したが、その中から肯定側・否定側の代表が立論から反論および結論を発表する。あわせて並行して実施した企業訪問および大学訪問のレポートを報告する。

兵庫県立兵庫高等学校 B

発表指定時間 12:00～12:15

難民問題における直接支援の重要性 ～日本は真の難民支援を実現できるか～

国際機関等への拠出などの間接支援を主体とした日本の難民支援は、それだけで充分なのだろうか？　私は今回の研究で直接支援の仕組みを理解しながら、その可能性について考えようと思いました。研究を進めていく中で、費用、支援の内容や対象、規模等を比較し、直接支援は難民問題を根本的、恒久的に解決する有効な手段で、「難民に冷たい国」という現在の日本の印象を払拭する役割を果たすことがわかってきました。また、難民認定についてはより効率が良く負担の少ない審査方法が望ましく、第三国定住については受け入れ人数や期間を拡充し、より積極的な活動内容にしていくべきだと考えました。

京都市立堀川高等学校 C

発表指定時間 15:15～15:30

四条通の歩道拡幅が車の流れに与える影響について

京都市の四条通で市が歩道拡幅工事を行い、その結果、車の混雑が激しくなった。そこで、渋滞の改善策を探ることを目的とし、研究を行った。
本研究ではMicrosoft Excelを使って車道を再現したシミュレータを作成し、車の流れを考察した。その結果、交通量の減少が渋滞緩和に効果的だと分かった。ただ、この策だけでは不十分なので、別の改善策が必要である。
今後は、より実際に即したシミュレータを作成して、問題の解決につなげたい。
また、タイで行った発表を生かし、他の場所に応用する方法も考えたい。

神戸市立葺合高等学校 C

発表指定時間 12:30～12:45

Knowing Islam that connects with Kobe deeply

ある日、授業でイスラーム国の話を聞いた。「イスラーム国」という名だけで、温厚なイスラーム教を過激な宗教だと思いこむ人は少なくない。十分な知識がないことは偏見につながる。この話に印象を受け、神戸のモスクを訪れた。この地域に住むムスリムの方々は多い。つまり、神戸とムスリムの関連は強いのだ。そこで、身近なものによる「若者への情報発信」を重要視し、「ムスリムへの偏見を無くした神戸との結びつき」を提言する。

神戸大学附属中等教育学校 B

発表指定時間 15:45～16:00

韓国コスメは今後日本での地位を確立できるのか

本論文では、韓国コスメが日本での地位を確立できるのかを論証した。韓国コスメが日本での地位を確立できたという確証は、日本人から求められる化粧品となり、一時的なブームではないこととした。現在、日本人の韓国に対するイメージは、約6割が、悪いイメージを持っていた。しかし、ここ1年ほどイメージとは対照的に韓国コスメが注目を浴びている。分析の結果、悪影響などをもたらす、日韓問題について詳しく知らない若者から、韓国コスメならではの特徴を武器に注目を浴びていると判明した。今後、韓国コスメなどは流行によっても大きく左右するため、今後の分析も期待される。

108教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

京都学園高等学校 A

発表指定時間
11:30～11:45

地産地消
～No More 食品ロス～

現在、日本の食料廃棄量は年間1,800万トンある。その中でも800万トンを占めている食品ロスに注目し、食品ロスの削減及び、日本の抱える問題の同時解決を目指し実態を調査した。そこで、解決策として2つの提案をする。地産地消をテーマとした店、slocal foodの創設、食品関連事業での食べ残しを持ち帰るためのバッグMOTTAINAI Bagの全国普及だ。今後は、slocal foodの実現に向けて検討する予定だ。

兵庫県立北摂三田高等学校 A

発表指定時間
14:45～15:00

三田市活性化計画

現代の日本の問題として「少子高齢化」が挙げられます。これから少子高齢化は加速すると予想されており、このままだと、社会保障などの面において社会に多大な影響を及ぼします。私たちの班は、兵庫県三田市を重点的に、様々な視点から現代の社会の問題点を掲げ、周辺の市と比較しながら、少子高齢化の背景とその改善策について調べました。班のメンバーで話し合いを重ねてまとめた成果を発表します。よろしくお願いします。

高槻高等学校・中学校 E

発表指定時間
12:00～12:15

貧困国の経済的自立にむけて

商品・サービス開発の観点から貧困国においての経済的自立について、大それたテーマではあるが、色々考察してみた。その中、リバースイノベーションというイノベーション理論を知り、それについて本やインターネットを使用して基礎から実例に至るまで調べた。
それをふまえてパラオに行きフィールドワークを行い、現地の問題やニーズ、価格帯の許容範囲などについてインタビューを行った。つい先日行ったのでまだ結論は出ていないが、今後の展望としては、この経験を生かして大まかな商品やサービスのあり方について１つ考えるつもりだ。

大阪府立泉北高等学校 A

発表指定時間
15:15～15:30

シングルマザーの子育てについて

「シングルマザーの子育ては大変」という認識は、日本特有のものであり、世界共通のものではない、ということを明らかにする。日本とフランスを比較することで、「『結婚してから出産』の順番は守らなければいけない」、「家事は女性がするもの」、という考え方は世界共通のものではないと考えた。また、日本とフランスの結婚・出産・育児に対する国の政策は、こうした考え方の違いによるものが大きいと思われる。

関西大学高等部 A

発表指定時間
12:30～12:45

京野菜の伝統を守るためには
～今後の気候変化に応じての提案～

京野菜は伝統的で貴重な食材であることを知り、その伝統は受け継がれていくべきだと感じたので、京野菜を守るためにはどのような対策をするべきか考えたいと思った。まずは京野菜の知名度を上げるべきだと思い、ツアーや物産展などで実際に見て味わい、話を聞いてもらうことで京野菜の素晴らしさを感じてもらえるのではないかと考えた。今後の展望としては、海外に京野菜の伝統を伝えることで日本の伝統の凄さも知ってもらいたいと考えている。

神戸大学附属中等教育学校 C

発表指定時間
15:45～16:00

日本人が習得しやすい第二言語は何か

日本人が第二言語を習得するにあたって文法から見た場合韓国語、発音から見た場合スペイン語が比較的習得しやすいと言われているが、その真偽について調べることを目的とする。また、目的を達成するために学力習得レベルを図る文法テスト及びスピーキングテストを対象の被験者である神戸大学国際文化学部の学生に受けてもらい、言語別の得点の平均点を換算して習熟度を比較し、分析する提案を行う。

204教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

大阪府立千里高等学校 C

発表指定時間
11:30～11:45

「なでしこ銘柄」を選定することによる社会への貢献とは何か

私は日本での女性雇用が増加すれば世界にどんな影響があるのかということに疑問を感じ「なでしこ銘柄」という女性雇用推進の取組と社会への影響について調べることにしました。仮説として「なでしこ銘柄」は「ダイバーシティ・マネジメント」を促進させる効果があるのではないかと考えました。そしてそれによる社会への貢献とは、性別、年齢、国籍、障害の有無、職歴や経歴を超えて能力を発揮できる仕事に就けることだと言えます。

神戸市立葺合高等学校 D

発表指定時間
14:45～15:00

☆バイリンガル教育　REVOLUTION☆

グローバル化が加速する現代において、二か国語を自在に操るバイリンガルの子供の数も増えている。海外経験がなくとも、幼いころから子供に「バイリンガル教育」を受けさせる親も多い。しかしメリットだけでなく、どちらの言語能力も年齢相応に達していない「ダブルリミテッド」といわれる子供たちの問題もある。その現状をフィールドワーク等を通して調査し、それを踏まえてこれからの「バイリンガル教育」の在り方を提言する。

関西大学高等部 B

発表指定時間
12:00～12:15

地域活性化により効果的な対策とは

私の住む地域は休日でも人通りが少なく、シャッターの閉まった商店も良く目立つ。そこで、このような街を活性化させるために、どのような方法が効果的であるのかを検討することを目的とした。特に町おこし方法の一つである観光に着目し、具体的な町おこしの成功例やFWを行って研究を進めた。住民それぞれが自分達の住む地域の良さを知り、それをPRすることで効果的な対策を生み出すことができると考えた。

和歌山信愛中学校高等学校

発表指定時間
15:15～15:30

地域課題に関する研究

和歌山が抱える４つの課題について、それぞれ大学・行政・企業と連携しながら考察を行った。課題１は「地域防災」で、南海地震対策が喫緊の課題である和歌山ならではの取り組みについてリサーチし、考察した。課題２は「地域経済」で、空洞化が進む中心市街地の活性化について考察した。課題３は「産業課題」で、『みなべ・田辺の梅システム』が世界農業遺産に登録されたことを活かすためのＰＲ戦略を考察した。課題４は「地域医療」で、和歌山県の医師数の偏在について現状や対策をリサーチし、考察した。それぞれの課題に対して、田辺市やみなべ町などでフィールドワークを行い、そこでリサーチしたことを元に自分たちなりの解決案を考えた。

兵庫県立柏原高等学校 A

発表指定時間
12:30～12:45

丹波市市島豪雨災害から健全な森・エネルギー問題を考える

2014年夏に起こった丹波市市島町豪雨災害の実態調査から研究をスタートした私たちの班は、現地踏査や関係者へのインタビュー調査を行う中で、戦後植林を続けてきた森林の放置、すなわち、人と山の距離が遠離ったことが、今回の土砂災害の遠因としてあるのではないかと気付かされた。人と自然の共生、持続可能なエネルギー政策、都市と地方の人の交流、そして、過疎化に対する対策を、市島豪雨災害から考えてみたいと思う。

205教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

清教学園中・高等学校

発表指定時間
11:30～11:45

アフリカにおける「子ども」の現状とSDGs

2015年までの目標MDGsの達成度とSDGsの設定意図を知ることで、私たちと同年代である子どもを取り巻く現状を知り、未来を予測する。
研究方法は、1985年～2000年と2000年～2015年の2つの時期を比較し、「教育」「衛生」「経済状況」についてUNICEFやJICA等のデータを分析し、仮説を立て、2030年の状況を予測する。今後の展望として、2030年にその状況が実現するために、私たちができる支援についてアイディアを出し、実現に向けてのプランを考える。

関西学院高等部 A

発表指定時間
14:45～15:00

Where is the best place for refugees to live?

SGHの授業で「難民」というテーマが取りあげられ、講師の方々の話を聞いていると、難民の人々は他の国へ入国することが非常に難しく、現在難民の人々を多く受け入れているEUの国々の人口も飽和状態ということがわかり、これから難民の人々はどのような場所へ行けばいいのか気になったため、今回のテーマについて考えてみようと思った。授業で学んだこと、新聞記事などからどの場所が一番難民の人々が移住するのに適しているのか、またその国は現実的に難民を受け入れられるかを考えたい。

兵庫県立伊丹高等学校 A

発表指定時間
12:00～12:15

日の丸で作ったお米に世界までお供します！ － Designer Furikake －

私はデザインふりかけを提案します。日本の米農家数はこの45年間で4分の1まで減少しました。そこでこのフレンチの一品としてもお店で出せる、デザイン重視のふりかけを欧州諸国に輸出し、米食を広めた後には現地のタイ米を炊いて美味しく食べられるように日本の炊飯器を改良して売り出すこともできます。その国々の家庭料理でも重宝されることや、国内ではこれを用いた和食とは異なるジャンルの米食の可能性を期待しています。

大阪府立泉北高等学校 B

発表指定時間
15:15～15:30

世界に誇る日本の小学校教育

学校で普段何気なくしている掃除が、どのような資質を育てるのか、また、それが日本社会にどのように役立っているのかを明らかにし、掃除に対する認識を改める。10年後も100年後も社会が平和に続いていくために、教育が重要であると考えた。特に日本の小学校教育で行われている掃除に注目し、学校教育の場で掃除をすることで身につくものは、働く上での勤勉さであると考えた。また、日本企業は掃除や、勤勉さについてどのように考えているのか調べた。

兵庫県立柏原高等学校 B

発表指定時間
12:30～12:45

丹波から考える地域医療の今後

全国的にも知られる「柏原病院の小児科を守る会」。我々はその活動について調べることから課題研究をスタートした。地域医療の現状、その背景と問題点、改善の可能性。そのようなことを、フィールドワークやインタビューなどを繰り返す中で確かめてきた。丹波市にある2大病院（県立柏原病院と柏原日赤）が合併されるに向け、今後求められる地域医療の姿について考えたい。

207教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

啓明学院中学校・高等学校 E

発表指定時間
11:30～11:45

I'm a partner!

福島第１原発事故の影響下に置かれている小学生を招待して保養キャンプにリーダーとして参加した。このキャンプには、子ども達の「保養」という目的のほかに、「将来のリーダーの育成」という側面がある。グループのメンバーで話し合って物事を決めることが多いこのキャンプを通して、子ども達が成長し、またリーダーシップを持って、このキャンプにリーダーとして戻ってくるというサイクルができることを期待している。

関西学院高等部 B

発表指定時間
14:45～15:00

技術の伝承

夏季休暇で栃木県のアジア学院を訪れ共に生活をさせてもらいつつ、海外から来ている学生さんに母国に戻ってそれぞれが学ぼうとしている生活の技術を伝えているところを見たり、直接聞いたりしているところをみた。そこで現地でのインドから農業を学びにきた女性へのインタビューとインターネットを用いた情報収集によってインドの農業について研究した。インドでは「緑の革命」の残した、化学肥料の問題もふまえて最近は循環的な地球に優しい農業にも目を向けられている。しかし、気候上の問題が多く残っており、予測できない気候にも対処できるような農法でより循環性の高い農法を目指していくことが求められている。

兵庫県立伊丹高等学校 B

発表指定時間
12:00～12:15

**imagine "change" in the world
―ライスバーガー―**

世界の伝統的でヘルシーなものとして注目されている“和食”。しかし、海外で作ろうと思うと難しい。そこで、世界中で食べられているハンバーガーをアレンジした“ライスバーガー”を提案します。全て日本産の食材を使い、「食べて健康に」「日本産の品質の良さを感じてもらえる」「肥満問題解決」という三方よしの実現を“ライスバーガー”によって可能にします。

神戸大学附属中等教育学校 D

発表指定時間
15:15～15:30

**不労所得収入による所得向上と社会へ及ぼす影響やその展望
～YouTubeを用いて～**

ここ数年、YouTubeに動画投稿をして、その広告収入で生計を立てている人間が少なくない。このように働かずして収入を得ることを「不労所得収入」という。
本研究では、YouTubeを用いて「不労所得による収入のみで生活することは可能か」を明らかにする。また不労所得による収入を得ている人間が増加している現状が社会に及ぼす影響や、これからの未来、不労所得はどこへ向かうのかを明らかにする。

兵庫県立柏原高等学校 C

発表指定時間
12:30～12:45

**兵庫県丹波市への提言
外国人移民による市の人口増加政策の推進を**

丹波市は兵庫県北東部に位置する人口約６万の地方小都市で、現在、人口の1%、約600人の外国人が生活している。同市は、全国の地方市町村と同じく、少子高齢化に伴う人口減少問題に直面している。しかし、この人口減少を食い止め、増加へと転じる有効な手立てを見いだせていないのが現実である。その現実を打破する手立てとして、丹波市への外国人移民の積極的な受け入れを提言したい。

208教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

京都市立西京高等学校 A

発表指定時間
11:30～11:45

人間はこれからAIとどのように関わっていくべきか ―望ましい人間・AI融合社会の構築―

近年のコンピュータの発展は目覚ましく、2045年には人工知能（AI）が人間の能力を超えると言われている。これは「シンギュラリティ」という問題として知られているが、本当にAIが人間を超えることなどあるのであろうか。私達は、AIに関する種々の文献を調べ、望ましい人間とAIの関わる未来社会についての提案を行う。今後は、私達の提案する未来社会を私達自身の手で具体的にどう実現していくかが課題である。

兵庫県立兵庫高等学校 C

発表指定時間
12:30～12:45

ストリートダンスにおける 経験者と未経験者の着眼点の違い

友達とストリートダンスのビデオを見ているときに、ダンスを経験している人とそうでない人とでは「ここが上手だ！」というポイントが違うことに気づきました。そこで私はアンケート調査を行い、統計学を用いたグローバルな観点から「経験者と未経験者で着眼点がどう違うのか」という疑問を解決しようと試みました。

神戸市立葺合高等学校 E

発表指定時間
12:45～15:00

次世代の乗り物は自転車？！

自転車は利点が多い乗り物だ。車と比べて多額の燃料費や車検代が掛からない。また、CO_2を排出しないため環境にも優しい。最近は運動に自転車を利用する人も増えてきた。一方、神戸市での利用率は全国平均の半分以下である。私たちは原因として、自転車に乗るきっかけがないことや神戸の坂が多い地形が利用率を減らしていると考えた。そこで現在の神戸市の自転車利用に関する課題を研究し、利用率を増やすための新しいアイデアを提案する。

神戸大学附属中等教育学校 E

発表指定時間
15:15～15:30

幼児期から青年期の人間形成における ボーイスカウト運動の効果に関する一考察

本研究では、幼児期から青年期の人間形成が学校教育だけでは不足しているという背景から「ボーイスカウト運動がこの人間形成の過程でどのような効果があり、生きる力を育む上でどのような役割を担えるのか」という問いに対して、3つの観点から調査を行った。それらの調査から、ボーイスカウト運動の教育法や年齢別の活動が人間形成に良い影響を与え、ボーイスカウト運動は学校教育において不足している部分を補完できるような役割を果たすのではないかと考えられた。

啓明学院中学校・高等学校 F

発表指定時間
15:45～16:00

日本の次世代リーダー養成塾に参加して

本研究の目的は高校生の私たちが世界の問題に対して何ができるのか考えることである。
研究の方法としては講義・ディスカッション・プレゼンテーションを用いた。
結果として自己管理・意見発信・傾聴・未来のビジョンを行動にうつすことが大切であることがわかった。
私たち1人1人が考え意見を発信し、未来のビジョンを常に描くことが今私たちにできることであり、今後は勉学に励み、1人1人が改善策を模索していくことが展望である。

209教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

大阪教育大学附属高等学校 平野校舎 D

発表指定時間 11:30～11:45

津波をくいとめるぞ

日本は昔からたくさんの津波被害にあっています。僕たちはその被害を少なくすることを考え、堤防に着目しました。インターネットや本などで情報を集め、仮説を作り実現可能かを考えた結果、見つけたのが双胴型防波堤です。これは波の性質を生かし、波高を低くします。さらに、景観を損なわず風力発電もできるというメリットもあります。私たちは、津波被害が大きくなると想定される高知県・和歌山県を対象に、双胴型防波堤を設置することを提案します。

神戸大学附属中等教育学校 F

発表指定時間 14:45～15:00

**映画『千と千尋の神隠し』における千尋の成長に関する映画分析
−思春期の自己形成を支える要因に着目して−**

『千と千尋の神隠し』の主人公である千尋の成長を文献を用いて分析し自己形成を支える要因を探った。その結果、千尋は周りに支えられながら困難を乗り越え自信をつけ、それが原動力となり、次の課題や目標の達成、さらに責任感や思いやりの心を育むことに繋がった。これには自己肯定感が重要な鍵となる。現実世界において思春期の子どもの自己肯定感を高め豊かな自己形成を導くために身近な大人や社会ができることを提案する。

大阪府立三国丘高等学校 B

発表指定時間 12:00～12:15

**BANANICE
～あららバナナでまさかのビジネス～**

日本の市場で利益を出した上で、フィリピンの小規模農家の雇用者数と賃金を向上させるBOPビジネスプランである。
フィリピンへのフィールドワークや学校でのアンケート調査をもとに作成した。
フィリピンのバナナをアイスに加工し、日本へ輸出するプランで、今後はバニラやチョコなどの人気フレーバー以上に食べたいと消費者に思わせる付加価値をつけていきたい。第3回高校生ビジネスプラングランプリ全国ベスト20に入賞。

京都市立西京高等学校 B

発表指定時間 15:15～15:30

**アジアにおける
防災・減災に応用できる技術とは**

近年、自然災害は世界各地で増加している。特にアジアでは、2008年に発生した中国四川大地震、2011年に発生した東日本大震災を始めとして、災害が多発している。アジアでは特に地震及びそれに伴う水害による被害が大きい。それらの災害の被害は倒壊、火災、津波、山崩れなどさまざまである。この研究では地震やそれに伴う水害などの自然災害に対して、理学・工学の分野から考察し、災害発生前では建築について、災害発生時では情報について、災害発生後では機械についての観点から問題を取り上げ、それぞれにおける対応策を提案する。その内容を踏まえて研究テーマ「アジアにおける防災・減災に応用できる技術とは」の解答を出す。

兵庫県立北摂三田高等学校 B

発表指定時間 12:30～12:45

交通空白地域の活用

現在の三田市では利用者がいないため交通空白地域が目立つ。この状況では三田市の課題である少子高齢化からの脱却は達成できない。そこで「交通空白地域の人口増加」「若年世代の定住化」を解決策とした。三田市は新たな市民生活交通計画を行い既存の公共交通の補完を目指す。具体的には乗合タクシーやコミュニティバスである。「ベッドタウンと従学・従業地の二面性を持つ市」にすれば住みよい三田市が生まれ課題解決に繋がる。

奈良県立畝傍高等学校

発表指定時間 15:45～16:00

**伝えます!!　奈良県生駒市
～知ってください！　生駒について～**

ベッドタウンである生駒市には、日本の歴史を堪能できるお寺や遊園地など、海外の方に楽しんでいただけるスポットが多数存在します。しかし有名ではなく、外国人観光客は少ないところです。今回、シンガポールの方の訪日観光にターゲットを絞り、生駒の魅力を伝えるにはどのようにすればよいのか、どのようにすれば魅力が高まるのかを考えてみました。自然を感じることができる景色、周りの人の優しさといった、フィールドワークで得た魅力や、生駒の観光の問題点・改善のための提案を発表させていただきます！

302教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

神戸市立葺合高等学校 F

発表指定時間
11:30～11:45

日本の戦争教育
～目を背け続けてきた歴史～

2015年に第二次世界大戦終戦から70年をむかえました。私たち、高校生が兵士として戦地に赴いた人々から、直接お話を聴くことができる最後の世代となります。しかし、私たちは第二次世界大戦が風化していることが問題であると考えました。
戦時中、戦後の日本と、海外から見た日本との2つの視点から比較し、戦争についてのアンケートをとることで戦争についての関心を高めるための改善方法を教育面から提案します。

神戸大学附属中等教育学校 G

発表指定時間
14:45～15:00

指導者から受ける言葉かけが
選手の短期的パフォーマンスに及ぼす影響

必ず人は指導を受けたり、する立場にもなったりする。それらの場面で生まれる言葉のやりとりについて、さらにその言葉の内容、影響によるパフォーマンスの変化について追求した。そして結果を出すためにより効果的な言葉かけを考察した。2種類の言葉を用いて本校生徒を対象に実験したところ、男女による差が大きく見られた。得られた結果から実際に効果的なのか確証を得ることができていないため今後も検証を進める必要がある。

大阪府立三国丘高等学校 C

発表指定時間
12:00～12:15

ここなっつどれっしんぐ
～常夏の国フィリピン、すべてはココから始まった～

フィリピンにフィールドワークに行き、現地で人気のココナッツを作る農家の貧困問題に注目しました。私たちが提供するプランはそのような農家に雇用を与えるために、ココナッツドレッシングを農家に製造してもらい、農家が安定した収入を得るようにするプランです。結果として、フィリピンの経済の発展や、国民の健康増進を図り、製造したドレッシングは、フィリピンと日本をはじめ他の国にも市場を拡大していくつもりです。

京都市立西京高等学校 C

発表指定時間
15:45～16:00

ウナギの生態系保全における
完全養殖の可能性

近年、ウナギの乱獲により生息する個体数が減少し、ウナギの価格が高騰し、食生活に影響している。そこで、私たちは、環境に影響が少ないであろうウナギの完全養殖に注目し、従来の漁獲量を減らすことによる生態系への影響と、完全養殖実現の可能性を調べた。その結果、従来の漁獲量を減らせば生態系の影響を減らせることや、完全養殖が技術的に可能で生態系保全にも有効だということがわかった。そこで私たちは新しい完全養殖と従来の漁獲による方法を組み合わせることで、持続的かつ実用的なウナギの生産が可能となる生産モデルを提案する。

高槻高等学校・中学校 G

発表指定時間
12:30～12:45

紛争とPTSDの関係性
～中央アフリカに注目して～

私がこの研究内容に興味を持ったきっかけは、ネットサーフィンをしている際偶然見かけた、「元少年兵への支援を！」という内容の広告でした。その広告には様々な少年兵にある課題が書かれており、私はその中でも特にPTSDに着目することに決めました。
主にインターネットで資料収集をしていますが、11月中旬にパラオに研修旅行に行った際のインタビューなどももりこみます。
私なりの課題解決策を提示したいと思います。

303教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

関西学院高等部 C

発表指定時間
11:30～11:45

貧困から考える難民問題

現在、日本ではそう重い問題となっていない貧困と、世界で問題になっている難民とあわせて解決方法を考えたい。研究方法としては主に新聞記事や書籍などから考えを導く。そこから貧困も難民も互いに協力することや、正しい知識を持たなければならないことがわかった。日本も難民を受け入れるべきであり、法律も見直すべきである。ただ日本だけでなく世界の貧困問題にも目を向けていかなければならないと私は考える。

高槻高等学校・中学校 H

発表指定時間
14:45～15:00

パラオの水道水

本研究の動機は世界には水の不足に困る人が多いということを知ったからである。
研究は普通のパラオ人がどんな水を飲んでいるかを調査することから行った。
結果、水道水よりも雨水のほうを好んで飲む人も多いことがわかった。
今は研究の途中であるが、水の供給は水道水以外にも方法はあるということが結論として出た。
今後は地域、方法を変えて続けていきたい。

京都市立西京高等学校 D

発表指定時間
12:00～12:15

中国の都市部の水道水の汚染を改善するために

現在の中国都市部の水道に関しては、主な水源である河川や地下水が汚染されており、また水質検査の基準も甘いものとなっていて、水道水による健康被害の可能性は否定できない。そこで、現在中国で行われている水質改善の取り組みや法整備による汚染の防止について調査した。その結果、水質改善はコストがかかること、法律については国と企業が癒着していて法が厳格に適用されるか疑問が残ることから、現行の体制では万全とはいえないことが分かった。そのため、中国政府はこれから市民・企業・行政が協力してこの問題の解決に向け動くべきだと考えた。

神戸市立葺合高等学校 G

発表指定時間
15:15～15:30

“Taste the Waste” ～食糧廃棄物の価値を求めて～

「ゴミは世界の貧困層を救うかもしれない。」まだ価値あるものがゴミとして排出されていることは否定できない事実である。2015年にミラノで開催された万博では、捨てられるはずだった食品を使ってトップシェフ6人がフルコースを作り、人々を驚かせた。さらにそれを現地のホームレスや子供に無償で振る舞ったのだ。世界銀行の調査で世界の貧困層が世界人口の12.7%になったことが明らかになった。私達はこの現状を踏まえ、先進国の食糧廃棄物問題に目を向け、そこから解決方法を提案する。

大阪教育大学附属高等学校 平野校舎 E

発表指定時間
12:30～12:45

大和川を洪水の脅威から救う

私たちは、学校の近くを流れている大和川の洪水に興味を持ち、フィールドワーク、文献調査をして、行政側の洪水対策では不十分なことが分かった。
そこで私たちは、大雨が降った後の対策ではなく、洪水を根本的になくす方法について考え、「人工降雨技術を用いて雨雲を大阪湾で消し、大阪平野に大雨を降らさない」という結論に至った。
今後は、この方法の他にも洪水対策について考えていこうと思う。

大阪府立泉北高等学校 C

発表指定時間
15:45～16:00

ガーナの児童労働

なぜ児童労働がなくならないのか、その具体的な原因を明らかにするとともに、その有効な解決策を探る。日本のNGO ACEが出版する文献を読み、児童労働の原因を調べた。また、児童労働から子供を守るACEの様々な活動の中から、特に有効だと思われる解決策について発表する。

307教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

京都市立西京高等学校 E

発表指定時間
11:30～11:45

大気汚染と経済発展の関係性とは

大気汚染と経済発展にはどのような関係があるのか、アジア新興国や日本の大気汚染問題から帰納的に考察する。次に、大気汚染のない経済発展を遂げるためのポイントをタイの大気汚染防止方法から探り、「政府と企業や国家間どうしでの協力を中心に多分野に跨った持続可能な対策をしていくこと」が必要だと結論付ける。さらにこれを具体化し、発展途上国が高度経済成長期を迎えた際に工夫すべき点を提案する。

兵庫県立国際高等学校 B

発表指定時間
14:45～15:00

移民研究を通して 日本の未来の選択肢を提案するプロジェクト

人口移出国と人口移入国を順位付けし、世界地図にまとめた「移民マップ」を作成し、なぜ人の移動が起こるのか考察をし発表する。あわせて並行して実施した「スタディツアーin名古屋」移民政策学会のレポートを発表する。

大阪府立三国丘高等学校 D

発表指定時間
12:00～12:15

雇用を増やせ！　バナナと日本文化を融合したジャパタン傘!!

私たちはフィリピンに行き、ゴミを拾って生計を立てている人たちを見て、この状況を変えたいと思った。そのためには安定した雇用を増やすべきだと考え、バナナの茎や葉で紙をつくることを考えた。先行事例がないかを調べ、フィリピンの農家の方や専門の協会にインタビューをした結果、日本の紙すき技術で紙を作り、それを傘にすることにした。傘を作ることで製造過程で雇用がうまれる。今後課題をつぶしていき、実現できるものにしたい。

神戸大学附属中等教育学校 H

発表指定時間
15:15～15:30

「野球女子」の登場が観客動員数及び球団本拠地の観光客数に与えた影響

これまで女性を対象としてこなかった分野で、女性への市場が拡大している。その中で、本研究は「野球女子」に着目した。数ある球団の中から「広島東洋カープ」「オリックス・バッファローズ」「阪神タイガース」に着目し、それぞれの観客動員数及び球団本拠地の観光客数を調べた。その結果、それぞれの球団の女性ファンの愛称と関係性があることがわかった。今後は、それぞれの観光客数に影響を与える可能性があるものをコントロール変数として他要素を取りのぞき分析していきたい。

神戸市立葺合高等学校 H

発表指定時間
12:30～12:45

食品添加物の可能性

食品添加物によって、保存が利く食品が増え、私たちの食生活はずいぶん豊かになったといえるだろうが、健康への影響が懸念されている。一方で、国連の調査によれば、現在世界では9人に1人が飢餓で苦しんでいるのだが、実際に食品添加物が途上国の飢餓を救っているという例があるということを知っているだろうか。このような事実もあると知った私たちは、「食品添加物の飢餓を救う可能性」に着目した。高校生の私たちが考える最善策を提案する。

308教室

※記載の発表指定時間以外でも11:00～16:00の間は、いつでも発表をご覧いただけます。
お気軽に各ブースへお立寄ください。

京都学園高等学校 B

発表指定時間
11:30～11:45

Food problem of Japan
～あたり前をあたりまえじゃない世界に～

日本の食料廃棄問題について研究しました。このテーマに着目した理由は授業で飢餓を学んだことからです。私たちが飢餓で苦しんでいる国になにか出来ることはないかと調べた結果、日本は途上国の食料援助量よりも多い食料廃棄をしていることが分かりました。さらに日本の食料廃棄の内訳は食品ロスの割合が高いです。そこで外食の際食べる量を選択し廃棄量を減らして途上国へ誰でも寄付ができるというアプリの制作を提案します。

兵庫県立長田高等学校 C

発表指定時間
14:45～15:00

ベトナム戦争およびカンボジア内戦から見る
日本の難民問題へのアプローチ

現在ヨーロッパで難民問題が深刻化しているが、その原因は様々である。グローバルなこの問題について、ベトナム戦争やカンボジア内戦時の難民発生の事例を検証し、現在の難民問題における課題、国際社会においては少ないながらも難民を受け入れている日本が難民問題に対してできることについて考察していく。また、難民が発生する大きな要因を占める内戦が終結したと仮定し、その後我が国ができる復興の支援についても考える。

大阪府立三国丘高等学校 E

発表指定時間
12:00～12:15

ココナッツで歯磨き!?
日本の歯磨き文化でフィリピンを救おう！

私たちはフィリピンフィールドワークで多くの人々が虫歯に悩まされていることを知り、現地の強みを活かした口内衛生の改善をはかるというBOPビジネスを考えた。内容はフィリピンで生産の盛んなココナッツオイルを用いた歯みがき粉の製造販売により、BOP層へ雇用機会を提供し、彼らの収入を安定させると同時に正しい歯みがきを普及させることである。そしてこの歯みがき粉は、オーガニックかつ安全安心なものとなっている。

神戸市立葺合高等学校 I

発表指定時間
15:15～15:30

にっぽん、孤食やめるってよ

内閣府の調査によると、日本では家族で食卓を囲む機会が減り、子供の孤食が増えている。主な原因の一つとして、親の共働きの増加等が考えられる。親が子供の食事を管理できなければ、子供の摂取する栄養は偏り、栄養不足や生活習慣病を招く要因にもなる。更に、孤食は精神面にも悪影響を及ぼす。そこで今回私たちは世界の現状を調査し、現代の親の多忙から生じる子供の孤食を減らすための社会の取り組みを提議する。

関西大学高等部 C

発表指定時間
12:30～12:45

世界と日本のお菓子
製菓会社の海外展開はなぜ成功するのか

海外の売店で普段目にする日本のお菓子が販売されていた。日本の菓子業界の衰退を抑えるために製菓会社が海外展開する上で行っている戦略について考察することを目的とした。日本と海外の製菓会社がそれぞれ行ってきた海外展開への活動を文献調査やフィールドワークの結果から、海外展開への成功の秘訣や日本と海外の戦略方法の共通点、相違点を見出すべく比較する。今後は国内の製菓会社の間で戦略に差があるのかを調べていく。

大阪府立泉北高等学校 D

発表指定時間
15:45～16:00

水力発電の可能性

枯渇性資源に頼らない発電方法として水力発電に注目し、そのメリット・デメリット、可能性について明らかにする。現在日本の電力は火力に頼っているが、その燃料には主として原油・天然ガスなどの枯渇性資源が使われる。そのほとんどを日本は輸入に頼っているため、国際情勢の変化によって、日本経済は大きな影響を受ける。そこで、枯渇性資源に頼らない発電方法として、水力発電に注目し、その可能性について発表する。